

ウクライナのろうけつ染め卵 ピーサンカ

「ピーサンカ」は、専用のペンを使ってミツロウを溶かしながら線を描き染色し、繊細で鮮やかな模様を表現するウクライナのイースター・エッグです。

伝統的な絵柄には家族の健康や作物の豊作などを願う意味があり、古くから各家庭で作られてきましたが、旧ソ連の統治下、固有の文化が禁じられたことにより、その存在を知らなかった世代もあるそうです。2024年、ユネスコの無形文化遺産に登録されました。

本ワークショップでは、キーウ出身のテチャーナ・ソロツカ氏を講師に迎え、ピーサンカの制作体験を通してウクライナの伝統文化に触れ、イースターの意味、平和について考える時間にしたいと思います。

青山学院大学
青山アカデメイア

ワークショップ

2026
2.21 sat.
13:00-16:00

@版画室

青山キャンパス・短大北校舎1階

参加費：社会人 3,300円

学生以下 1,500円



ポクティア地方とブコヴィナ・ピディリア地方のピーサンカ



@Pysankyの旅
Писанкові Мандрі

フォーコロアパターンに基づいた星

青山アカデメイア



このワークショップはジェンダー研究センターのエンパワーメントプログラム「ジェンダーと表現」として企画、宗教センターとの共催で「青山アカデメイア」にて開講します。どなたでもお申込みいただけます。

詳細、お申込み方法については[アカデメイアのWebサイト](#)をご覧ください。

申込受付開始：12月20日（定員に達し次第、受付を終了します）

主催：青山学院宗教センター、青山学院大学ジェンダー研究センター
後援：在日ウクライナ大使館

お問い合わせ：agu-smcgs@aoyamagakuin.jp
<https://www.aoyama.ac.jp/research/research-center/smcgs/>



テチャーナ・ソロツカ氏

伝統工芸作家／ウクライナ文化センター理事長

ウクライナ、キーウ出身。2000年に来日。子どもの頃には知らなかつたピーサンカに出会い、その美しさに感動し研究を始める。独学でピーサンカの技術を習得し、教室で教えたり、展示イベントを開催するなど、ウクライナの伝統文化、ピーサンカの魅力を伝える活動を行っている。

※ピーサンカの複数形が「ピーサンキ」になります

※ピーサンカの写真はソロツカ氏のFacebook「Pysanky の旅」より

